

東北地区 学校教育に活かす

2013.6.1(±) \sim 2(\mathbb{P})

以下のチェック項目に、1つでもあてはまる方は本講習会への参加をご検討ください。

- □ 日常の教育活動に、新たな視点や手法をとりいれたいと模索している
- □ 子どもたちがいきいきと学習活動にとりくむような手立てをさがしている
- □ 学校の花山合宿で、活動プログラムにPA体験を予定している
- □ 仕事で体験学習の手法にとりくんでいるが、なかなか研修の機会がない
- □ 職場での人間関係づくりや研修に、有効な手法がないか悩んでいる

花山 自然の家

東北地区学校教育に活かす

体験学習の手法や考え方を学び、集団の中での望ましい人間関係づくりや個人の自己肯定感を高めるための指導技術を身につける。

2 主 催

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立花山青少年自然の家

3 期 日

平成25年6月1日(土)~6月2日(日)【1泊2日】

4 場 所

国立花山青少年自然の家 及び 施設周辺フィールド

5 募 集

①対象 学校教育関係者、青少年教育関係者、NPO法人関係職員、学生など関心のある方

②定員 30名

③募集締め切り 5月21日 (火) ※お申し込みいただき次第、詳しいご案内をお届けいたします。

6 協力

(株) プロジェクトアドベンチャージャパン、MAP研究会

7 参加費

3,000円(内訳:食費、傷害保険代、シーツ洗濯費用、資料代)

8 持ち物

参加費、野外活動に適した服装(寒さや汚れに応じることのできる服装)、運動靴、着替え、上履き、筆記用具、洗面用具、タオル、

雨具 (セパレートタイプのもの)、軍手、リュックサック、水筒、健康保険証など

※交通案内等は「参加決定通知書」にて詳しくご案内いたします。

9 日程 (予定)

		9	10	11 12	13	14 15	16	17	18	19 20	21	22
6 / 1 (±)		送迎	開講式	【実習】 学びあう関係を つくる	昼食	【実習】 課題解決型グル	ープワ	-17	夕食	【講義・演習】 体験を学びに つなげる手法	入浴	就寝
6/2	朝食等	【実習】 信頼感を高める グループワーク			昼食	【実習】 学びを ふりかえる	閉講式	The state of the s		【お問い合わせ】 企画指導専門職	奥山 洋:	久光 新一

10 交通案内

東北新幹線くりこま高原駅と高速バス栗原市役所前から、国立花山青少年自然の家までの送迎をいたします。

【迎え】6/1 (土) 新幹線くりこま高原駅発 8:40 (新幹線上り

8:05着、下り 8:26着)

高速バス栗原市役所前発 9:10 (高速バス 9:07着)

【送り】6/2(日) 高速バス栗原市役所前着 16:30(高速バス 16:42発)

新幹線くりこま高原駅着 17:00 (新幹線上り 17:16発、下り 17:05発)

11 申込方法

<mark>下記申込書に必要事項を記入の上、FAX、郵送、メールにてお申込みいただけます。</mark>

(0228)56-2469FAX

加 申 込 参加希望者氏名(ふりがな) 生年月日 (年齢) 所属 · 勤務先 交通手段 ※いずれかに〇をつけてください。 行き: 自家用車・バス送迎 (新幹線くりこま高原駅・高速バス栗原市役所前) 帰り:自家用車・バス送迎(新幹線くりこま高原駅・高速バス栗原市役所前) 自宅住所 Ŧ 緊急連絡先 電話番号 通信欄(メールアドレスなど)